

一般質問

吉岡
議員

○市内小中学校においての不登校と
いじめの現状と対策について

質 現在本市においてのスクールカウンセラーの人数と配置についてお答えください。

学校教育課長 市内各中学校区を一つのエリア校として、小学校を含めて全校配置という体制を取っており、スクールカウンセラー5名、スクールソーシャルワーカーを2名（うち1名は心理士の有資格者）配置しています。

質 本市においてもいじめ、不登校問題などさまざまな課題もあり、また最近ではSNSの問題などがあるが今後の対応についての教育長のお考えをお聞かせください。

教育長 SNSによるいじめも含めて、いじめの根絶には至っていないと認識しています。いじめ問題は、いつでもどこでも起こり得る可能性があること、また、時には命に関わるような深刻な問題に発展する場合があることを念頭に置き、いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止と早期発見、早期解決に努めるよう、各学校に指導しているところです。

質 教育のまちとうたっているのに、予算に余裕がなく教育支援員の補充が十分でないと思われる。予算面になるので市長のお考えをお聞かせください。

市長 給食懇談会などにおいて、直接学校現場の状況を見たり、直接学校の先生からお話を伺ったりしながら、現場の状況把握に努め、今後の市政運営や予算措置に生かしていきたいと考えています。

○部活動地域移行の現状と今後について

質 現在の進捗状況と今後についてお聞きます。

学校教育課長 市校長会、市教頭会に対し、拠点校方式による合同部活動という案を提案しているところです。今後、3学期中に第2回部活動地域移行在り方検討会を開催し、8・9月に実施した部活動アンケート内容の結果の説明と、合同部活動の拠点校方式に対する意見の集約を考えているところです。

質 指導者問題は重要であると思うが、今後どのように進めていくお考えなのかお聞かせください。

学校教育課長 市の委員として指導者を募集し、ジュニアスポーツ推進委員といった登録制度を考えています。任命後は、研修を実施し、指導者の資質向上を行いたいと考えています。

一般質問

水
議員

○予防接種の取り組みと今後の対応について

質 予防接種を望まれている方が確実な信頼の下、安心して予防接種が行われるよう、行政、医療機関等と情報を密に取り組んでいただきたいと思っていますが今後の取り組みについて伺います。

子育て・こども課長 妊娠中に風疹を罹患した場合、風疹症候群が起こることがあるため、妊娠した際に産婦人科では風疹の抗体検査を行い、抗体が低い場合は産後の風疹ワクチン接種を推奨しています。安心して妊娠・出産できるよう、風疹ワクチンの助成について検討します。併せて、長崎県の取り組みとして実施できるよう県へも要望します。

○小中学校教育費に係る保護者の負担軽減策について

質 賄い材料費の価格高騰分として令和4年度は527万5千円の補助を行っていたみたいです。昨今の物価高騰分を子ども1人当たりの給食費に換算した場合、1人当たりの負担額はどのように変化するのか、1食分と月額をお伺いします。

教育総務課長 学校給食費に係る物価高騰分の負担額について、4月の実績から算定した数値でいいますと、1人当たり1食17円から25円の負担増が見込まれ、小中学校ともに1人当たり月額で470円以上の負担増となる見込みです。

質 コロナウイルス対策支援事業として、国の地方創生臨時交付金を活用し、賄い材料費高騰分の補助を行っていたみたいです。仮にこの交付金がなくなった後の対策についてどのようにお考えか伺います。

市長 学校給食費の賄い材料費については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、保護者の負担軽減に取り組んでおり、価格高騰分を支援することで給食費の値上げを据え置いています。さらなる食材の価格高騰の影響を受け、メニューなどを工夫して給食の質や量を確保することにも既に限界が来ており、現在の給食費のままで、栄養バランスや量を保った学校給食の提供は大変困難な状況となっています。子どもたちが楽しみにしているデザートなどにも影響しているということも聞いています。

令和6年度においては、交付金が活用できない場合、物価高騰分を市の一般財源で支援したいと考えています。